



梅雨明けが近づき、セミの声も聞こえるようになりました。「あ！セミが鳴いてる！！」と、子どもたちも夏の訪れを感じているようです。まだまだ暑さに慣れず、体調を崩したり疲れやすくなったりしやすい時期ですが、夏休みの間も規則正しい生活を心掛け、たくさん食べ、たくさん遊び、元気に過ごしてくださいね。9月にまた、元気いっぱいの子どもたちに会えることを楽しみにしています。

たくさん遊びました！

雨が多く、なかなか戸外に出られなかった7月。室内での遊びが充実するよい機会となりました。年長児と一緒に遊ぶ機会も多く、かっこいい年長さんの姿からたくさんの刺激をうけ、より遊びが充実したように思います。



年長さんと一緒に巧技台で遊びました。見よう見まねで準備片付けも一緒に行っています。



「押さえとくから、乗っていいよ」と、優しいつき組さんが、乗りやすいようにしてくれました。



「楽しいー！！」と、汗びしょりになりながら繰り返し遊びました。



年長さんのアクセサリ屋さんにも招待してもらい、素敵なアクセサリをもらいました。



クラスでは、ケーキ作りを楽しんでいました。『カラスのおかしやさん』を見ながら、必要な物、作り方など、よく考えてケーキを作ります。



泡だて器を見つけると、ボウルの中でシャカシャカ…！まるで本物のケーキ屋さんのように！



年長児のお店に行った翌日、刺激をうけたさくら組の保育室にも「いらっしゃいませー！」と元気なケーキ屋さんの声が響きました。



最初は一人ずつお店を開いていましたが、友達と一緒にお店を開く姿も見られるようになりました。友達と一緒にだと、もっと楽しいね。



消防車・カブトムシ・チョウチョウ・ゴキブリなど…イメージしたものをブロックで作り、友達と見せ合って楽しみました。



天候に恵まれず、なかなかできませんでしたが、暑い日には水遊びをし、水の気持ちよさや冷たさを感じながら遊びました。



オタマジャクシが何匹か死んでしまうと「埋めてあげよう」と、園庭にお墓を作り、「お空に行っても元気でね」と、手を合わせました。



思いがぶつかることもあるけれど…やっぱり友達と一緒に楽しい！室内でも戸外でも、友達とたくさん遊び、さまざまな思いを感じた7月でした。

4月に入園し、集団生活がスタートしたさくら組。幼稚園での過ごし方や遊び方、ルールが分かるようになり、自分の力で生活を進めていかれるようになりました。自分のことで精一杯だった姿から、周りの姿にも目が向くようになると、先生や友達の顔や名前を覚え、親しみをもって関わることもできるようになりました。一緒に遊ぶ楽しさを感じるようになると、徐々に自分が出せるようになり、思いをぶつけあう中で、葛藤したり譲ったり、友達の気持ちを考えようとする姿も見られるようになってきています。“一緒にいると安心できる友達”ができた子もいます。栽培や飼育を通して、植物や生き物への興味関心が高まったり、世話をしながら優しい心が育ったり、探究心が育ったりもしました。約3カ月の間に、いろいろな経験をし、いろいろなことを学び、たくさんの成長をしたのだと改めて感じます。

ドキドキしたり、不安に感じたりすることもあったけれど、「幼稚園たのしい！」と、子どもたちが元気に登園する姿を見るのが本当に嬉しかった第1学期。第2学期も、毎日楽しく過ごせるよう、また、友達や先生たちと一緒に様々な経験をしながら、たくさんのことを学び、成長が見られるようにしていきたいと思っています！

充実した夏休みを過ごしてくださいね。

